

卒業生アンケートにもとづく成長力の分析（令和3年度卒業生）

1.目的

本学食物栄養学科栄養士専攻・製菓専攻2年間の学びの成果として、立学の精神、ディプロマポリシーおよびカリキュラムポリシーに示されている専門的知識・技術、社会人としての教養、コミュニケーション力などの人間力が、どの程度成長し身に付いたと実感しているかを調べるために、昨年に引き続き卒業前の2年生学生全員を対象としたアンケートによる成長度調査を実施した。

2.実施内容

令和3年度（令和4年3月）卒業予定の本学栄養士専攻および製菓専攻2年生を対象としたアンケートを実施した。昨年と同様に短期大学基準協会による短期大学生調査から抜粋した知識や能力の成長度を問う21項目の質問（結果の表参照）を設定し、「大きく増えた」、「増えた」、「変わっていない」、「減った」、「大きく減った」の5段階の選択肢から1つを選んで回答させた。

3.結果の検証

両専攻の回答結果を表1（栄養士専攻）および表2（製菓専攻）に示す。

栄養士専攻（有効回答 68 名）

卒業生アンケート(成長力調査)

栄養士専攻

人数 68 人

		大きく 増えた	増えた	変わって いない	減った	大きく 減った
1	一般的な教養	18%	63%	19%	0%	0%
2	専門分野や学科の知識	49%	46%	6%	0%	0%
3	論理的に考える力	12%	68%	21%	0%	0%
4	異なる文化や考えを持つ人々を理解する力	16%	60%	24%	0%	0%
5	リーダーシップ	4%	26%	63%	3%	3%
6	他の人と協力する力	28%	56%	15%	1%	0%
7	現代社会の抱える様々な問題を理解する力	9%	59%	32%	0%	0%
8	文章(レポートなど)を書く力	21%	54%	21%	4%	0%
9	本や資料などを読み解く力	9%	43%	46%	3%	0%
10	数値やデータを理解する力	12%	49%	37%	3%	0%
11	外国語を使う力	4%	13%	69%	10%	3%
12	コミュニケーション能力	19%	54%	25%	1%	0%
13	プレゼンテーションをする力	13%	35%	47%	4%	0%
14	パソコンなど情報機器を使う力	29%	50%	19%	1%	0%
15	自学自習の能力(習慣)	15%	47%	37%	1%	0%
16	挑戦する力(チャレンジ精神)	19%	44%	34%	3%	0%
17	ねばり強さ	21%	44%	35%	0%	0%
18	計画性・スケジュール管理能力	13%	50%	32%	4%	0%
19	キャリア意識	21%	43%	37%	0%	0%
20	自己の理解	19%	49%	31%	1%	0%
21	地域や社会に貢献する意識	10%	47%	43%	0%	0%
質問		4	3	2	1	0

製菓専攻（有効回答 17 名）

卒業生アンケート(成長力調査)

製菓専攻

人数 17 人

		大きく 増えた	増えた	変わって いない	減った	大きく 減った
1	一般的な教養	18%	47%	35%	0%	0%
2	専門分野や学科の知識	65%	29%	6%	0%	0%
3	論理的に考える力	24%	35%	41%	0%	0%
4	異なる文化や考えを持つ人々を理解する力	24%	47%	29%	0%	0%
5	リーダーシップ	12%	35%	53%	0%	0%
6	他の人と協力する力	53%	29%	18%	0%	0%
7	現代社会の抱える様々な問題を理解する力	24%	53%	24%	0%	0%
8	文章(レポートなど)を書く力	12%	35%	47%	6%	0%
9	本や資料などを読み解く力	12%	41%	47%	0%	0%
10	数値やデータを理解する力	12%	35%	53%	0%	0%
11	外国語を使う力	24%	29%	35%	6%	6%
12	コミュニケーション能力	24%	59%	18%	0%	0%
13	プレゼンテーションをする力	24%	53%	24%	0%	0%
14	パソコンなど情報機器を使う力	18%	29%	47%	6%	0%
15	自学自習の能力(習慣)	18%	47%	29%	6%	0%
16	挑戦する力(チャレンジ精神)	24%	53%	24%	0%	0%
17	ねばり強さ	24%	59%	18%	0%	0%
18	計画性・スケジュール管理能力	24%	53%	24%	0%	0%
19	キャリア意識	29%	41%	29%	0%	0%
20	自己の理解	24%	53%	24%	0%	0%
21	地域や社会に貢献する意識	24%	29%	41%	6%	0%
質問		4	3	2	1	0

栄養士専攻、製菓専攻ともに、いずれの項目も知識や能力が「減った」「大きく減った」とする極端な否定的回答は、無いかごくわずかであり、昨年度卒業生の結果と同様であった。

両専攻とも「専門分野や学科の知識」について「大きく増えた」の割合が高く、「増えた」とあわせて栄養士専攻と製菓専攻いずれも 94%を占め、他の項目を圧倒している。と「他の人と協力する力」も、「大きく増えた」「増えた」の合計が両専攻とも 80%以上と高い割合を占めている。これらの傾向は昨年度と同じであり、栄養士や製菓衛生師に必要な専門知識と、他者と協力して業務を行う実践力の修得に強い自信・実感を持っていることがうかがえる。栄養士専攻では他に「一般的な教養」「パソコンなど情報機器を使う力」も「大きく増えた」と「増えた」の合計が 80%を超えており、製菓専攻では「コミュニケーション能力」「ねばり強さ」が 80%を超えている。

一方、「変わっていない」とする回答が、栄養士専攻では「リーダーシップ」「外国語を使う力」で 60%を超え、「減った」「大きく減った」と合わせて前者は約 70%、後者は約 80%が成長を感じていないことになり、製菓専攻でも「リーダーシップ」「本や資料などを読み解く力」について「変わっていない」が半数程度をしめている。これらは昨年と同じ結果であった。

4.課題・改善計画

昨年度卒業生に続き、栄養士、製菓衛生師という専門職に関連する知識、技術、実践力の成長に多くの卒業生が自信をもっており、これらを重視する本学のカリキュラムは継続していくべきであると思われる。また、昨年を引き続き、実習・実験などを中心に、グループ内でリーダーとしての経験を多くの学生に与えるなど、リーダーシップを養う授業の推進が必要であると思われる。さらに、現在のコロナ禍のような社会状況であっても、ICT を活用するなど柔軟に対応しながら学生が学外の地域社会や異文化社会に関わる機会や学習成果を発表する場を極力確保していく必要があると思われる。